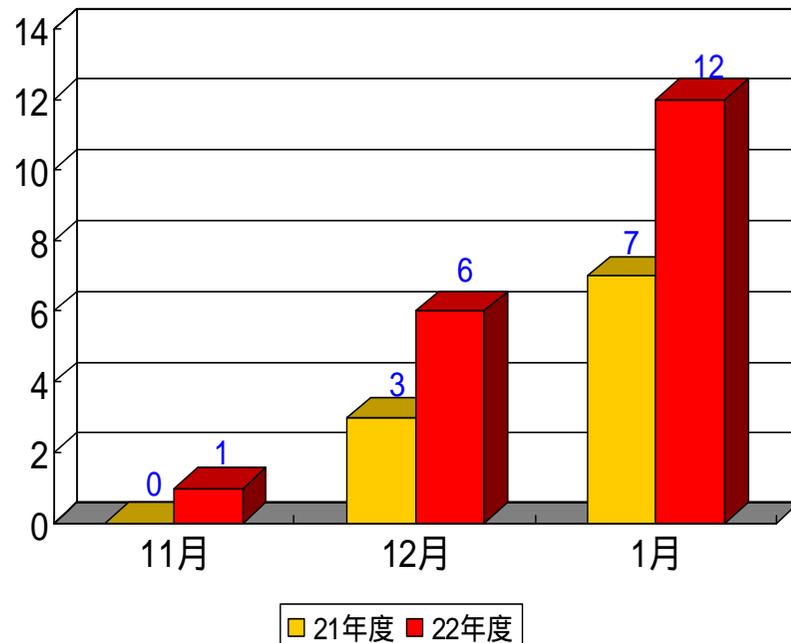


多摩川・鶴見川・相模川における火災の発生状況について

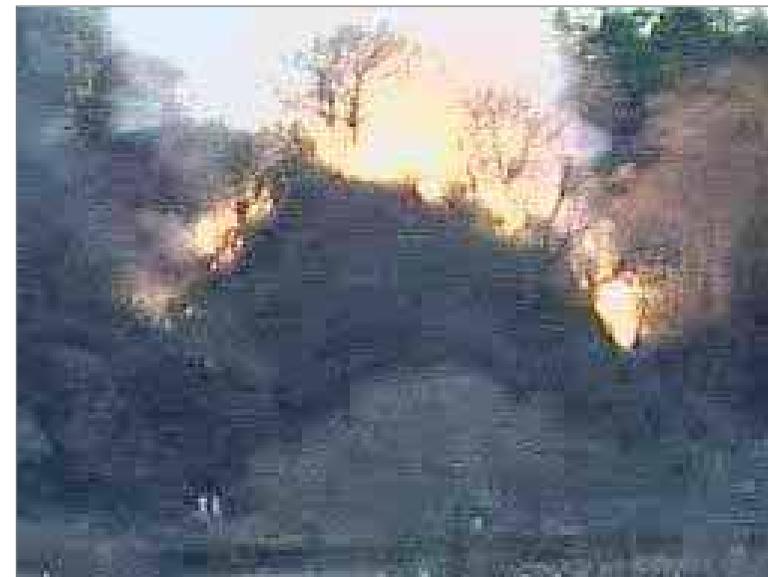
京浜河川事務所が管理する河川(多摩川、鶴見川、相模川)では、11月～1月の3ヶ月間に19件の火災が発生しています(昨年の同期間は、10件)。これは昨年に比べ、倍程度の発生状況です。雨が少なく空気が乾燥しているため、河川敷で発生した火災は、風が強い場合には大きく燃え広がる可能性があります。

このため、河川巡視の際には火気を使用している方への注意喚起、CCTVカメラによる監視の強化を実施するなどして未然防止と早期発見に取り組んでおります。

河川利用者みなさまには、火の取り扱いには十分注意をしていただくとともに、火災を発見した場合には、ただちに消防署への通報をお願いいたします。



管内で発生した火災件数(京浜河川事務所調べ)



火災後の状況 / CCTVカメラ(H22年1月17日多摩川)